

要 望 書

令和6年9月2日

静岡地域労働者福祉協議会



2024 年 9 月 2 日

静岡地域労働者福祉協議会

2024 年静岡地域労福協 要望事項

No.	分野	要望事項
1-1	【健康・福祉】	ヤングケアラーへの支援
2-1	【子ども・教育】	子育て支援の更なる拡充
3-1	【防災・消防】	巴川流域などをはじめとする河川の治水対策強化
4-1	【生活・環境】	人口減少対策
4-2	【生活・環境】	空き家の有効活用・マッチング強化
4-3	【生活・環境】	市立小中学校のトイレ洋式化
4-4	【生活・環境】	若年層における消費者教育の更なる充実
5-1	【文化・スポーツ】	東静岡アリーナ計画の早期実現
6-1	【観光・交流】	駿府城公園の整備
7-1	【商工・物流】	静岡市への企業誘致
8-1	【都市・交通】	自転車利用者への安全教育
8-2	【都市・交通】	市街化調整区域の利活用強化
9-1	【社会基盤】	避難施設（体育館）のエアコン設置とトイレの洋式化
10-1	【その他】	福祉強化キャンペーンに対する広報協力

1. 【健康・福祉】

要望事項：(1) ヤングケアラーへの支援

趣 旨：18歳未満のヤングケアラー対策は、自治体の支援条例制定が進み、ヤングケアラー支援が社会全体で取り組むべき課題として位置づけられ、教育現場では支援に対する理解と協力が広がっています。しかしながら、家族のケアは18歳で終わるわけではないため、家族の世話をしながら働く若者を支援していくためには企業側の理解や協力、そして企業と行政との連携が重要です。多くの若者が支援を受けられるよう、行政が実施している支援や相談先の周知など、企業と連携した啓発・広報活動の強化を要望します。

2. 【子ども・教育】

要望事項：(1) 子育て支援の更なる拡充

趣 旨：静岡市の出生率は20政令市中でも下位であり、安心して子育てができるまちづくりが必要です。子育て世帯の経済的負担の軽減や生活困窮世帯への支援拡充を目的として、以下の子育て支援策を要望します。

- ① 第1子からの保育料無償化の実現（低所得世帯からの段階的な無償化対象範囲の拡大）
- ② 養育費の確保に関する支援制度の導入

3. 【防災・消防】

要望事項：(1) 巴川流域などをはじめとする河川の治水対策強化

趣 旨：昨今は大型台風や線状降水帯による豪雨など、静岡市においても予測のできない災害が多発しており、特に令和4年9月に発生した台風15号での甚大な被害を受けて以降、市民の水害に対する不安は高まっています。昨年と同様の要望を行いましたが、引き続き河川の治水対策強化を要望します。

4. 【生活・環境】

要望事項：(1) 人口減少対策

趣 旨：日本の人口が減少し続けているなか、静岡市においても人口減少が著しい状況となっています。現在の静岡市の人口は政令市 20 市中で最下位である上に、婚姻数や出生率においても最下位となっています。また静岡市の総人口における 15~49 歳の女性人口比率・減少率も最下位であり、雇用確保や地域経済などへの影響を含め、人口減少対策は静岡市の深刻な課題です。本年 4 月より実施している人口減少対策にかかるアンケート調査も踏まえ、徹底的な人口減少要因の追求と効果的な対策の検討、迅速な実行を要望します。

要望事項：(2) 空き家の有効活用・マッチング強化

趣 旨：人口の減少や核家族化が進むにつれ、空き家の戸数は増加しています。特に人が住んでおらず、流通していない空き家は管理不全であるケースも多く、近隣住民への悪影響や地域全体の魅力低下につながっています。令和 6 年 4 月より相続登記の申請義務化が始まったことも踏まえ、「静岡市空家等対策計画」における「静岡市空き家情報バンク」や、新たに設立した「静岡市土地等利活用推進公社」などによるマッチングをより強化していただき、空き家の有効活用の更なる促進を要望します。

要望事項：(3) 市立小中学校のトイレ洋式化

趣 旨：静岡市内の小中学校では和式トイレや老朽化しているトイレが未だに見受けられます。市立小中学校のトイレ洋式化は当初計画よりも前倒しで進めていただけていますが、児童や生徒の生活環境改善のため、トイレ洋式化完了の更なる前倒しを要望します。

要望事項：(4) 若年層における消費者教育の更なる充実

趣 旨：静岡県内における消費生活相談件数は横ばいですが、インターネットを介した取引の拡大に伴い、相談内容は複雑化多様化しています。とりわけ社会経験の少ない若者は消費者トラブルに遭うことが強く懸念されます。県内では「高校生消費者教育出前講座」が開催されているものの、学校を卒業して以降、実際に給与収入を得て消費行動を起こす段階の若年社会人向けの消費者教育出前講座は少ない状況です。若者の消費者トラブルの未然防止や早期相談は、個人の判断に委ねるだけでなく、企業側にも消費者教育の重要性を理解してもらう必要があります。行政と企業との連携をはかり、相談窓口の周知やパンフレットの配布など、企業に対しての啓発・広報活動の強化を要望します。

5. 【文化・スポーツ】

要望事項：(1) 東静岡アリーナ計画の早期実現

趣 旨：JR 東静岡駅北口の市有地に計画している大型アリーナの設置は文化振興や経済活性化への効果のみならず、まちの新たな価値づくりなど、まちづくり全体への波及が期待されています。若者の流出が止まらない危機的状況を打破するためにも計画の早期実現を要望します。

6. 【観光・交流】

要望事項：(1) 駿府城公園の整備

趣 旨：昨年大河ドラマの影響などで訪問客は増加している一方、歩道に段差があり歩きやすくなっていたり、ベンチの数が少ない状況にあります。息の長い魅力的な名所づくりの観点からも、利用者の安全性や快適性、バリアフリーを踏まえた一層の整備を要望します。

7. 【商工・物流】

要望事項：(1) 静岡市への企業誘致

趣 旨：企業誘致は地域経済の活性化、雇用創出、および人口減少の抑制が期待されます。新規企業の進出は地域の持続可能な成長を促進させるだけでなく、若年層の定住や移住を促し、地域全体の活力向上に寄与するため、企業の更なる誘致を要望します。

8. 【都市・交通】

要望事項：(1) 自転車利用者への安全教育

趣 旨：市内自転車事故数は減少傾向にあるものの、未だにスマートフォンを使用しながらの走行や逆走などの危険な自転車の利用が見受けられます。誰もが安全に過ごすことができるよう、特に小学生に比べ安全教育の機会が少ない市内中高生に対して、静岡県警察や交通安全協会との連携による安全教育の強化を要望します。

要望事項：(2) 市街化調整区域の利活用強化

趣 旨：静岡市は地勢上居住できる場所が限られており、静岡市内に家を建てたくても建てられず、近隣市でマイホームを購入し移住してしまうケースも少なくありません。住宅を建てられるエリアが増えるよう、市街化調整区域の利活用の強化を要望します。

9. 【社会基盤】

要望事項：(1) 避難施設（体育館）のエアコン設置とトイレの洋式化

趣 旨：市内の小中学校は災害時の指定避難所となっており、災害が発生した際は長期間にわたり多くの市民が体育館で寝泊まりすることが想定されます。熱中症のリスクは年々上がっており、小さい子どもや高齢者の安全を確保していくため、速やかなエアコンの設置を要望します。また災害時には多くの市民が避難施設として利用することとなるため、幅広い年齢層、様々な身体状況を考慮したトイレの洋式化を要望します。

10. 【その他】

要望事項：(1) 福祉強化キャンペーンに対する広報協力

趣 旨：昨今の物価高による生活必需品の値上げなどにより、勤労者の生活は大変厳しい環境に置かれています。静岡県労福協が取り組む福祉強化キャンペーンについては、労福協会員のみでなく多くの勤労者に知ってもらい、生活不安の軽減につなげたいと考えており、昨年度に引き続き広報の強化を要望します。

以上

